

水交会の歩み 第8期 <2008/4 ~ 2010 / 3 >

学年幹事会開催

平成20年6月6日(金) 18時30分より、上野の「とんかつまるいち」にて学年幹事会が開催されました。仲田幹事長の司会で、清水会長挨拶に続いて「第7期会計報告」及び「任期満了に伴う第8期役員(常任幹事)の選出」について審議されました。

第8期役員(常任幹事)は次の通りです。

会長 清水 秀雄

副会長 海老根 宏、早坂 嘉朗

常任幹事(幹事長) 仲田 正夫

〃 (総務) 巢内 秀則、近藤 テルミ、榊 正寿、村崎 孝一、菅野 哲正

〃 (会計) 二馬 康昌 (監事) 小貫 裕文



司会の仲田幹事長



清水会長の挨拶



早坂副会長の挨拶で終了

学年幹事会開催

平成 21 年 6 月 26 日(金) 18時30分より、上野の「とんかつまるいち」にて学年幹事会が開催されました。

清水会長挨拶に続いて、仲田幹事長から「第 8 回茨城大学 文理・人文学部在京同窓会(水交会)開催」についての準備・確認事項について資料により提案説明があり、原案通り承認。

第 8 回水交會を次の要領で開催することとなりました。

- 1.日 時 平成 21 年 10 月 24 日(土) 11 時～14 時
- 2.場 所 大手町サンケイプラザ 4F 大ホール (案内図)
- 3.会 費 10,000 円
- 4.講演会 前掲<平成 20 年 7 月 5 日文理・人文学部同窓会(本部)特別講演会>でも講演頂いた関口 尚氏に
お願いすることとなりました。なお、参加者へは氏が第 15 回小説すばる新人賞に輝いた「プリズムの夏」
を配布することとしました。



清水会長挨拶



菅井氏(2回生)の発声で懇親会へ

「水交会」開催

平成 21 年 10 月 24 日(土)サンケイホール4F大ホールにて第8回水交會總會が開催されました。

總會に先立って行われた講演会は、栃木県下都賀郡岩舟町生まれで岩手大学から茨城大学大学院人文科学研究科を修了され、2002 年、『プリズムの夏』で小説すばる新人賞を受賞してデビューされ、目下期待の新鋭作家「関口 尚氏」の講演。小説と同様いやそれ以上に純粋な氏の人柄を感じさせる名講演。皆でこれからの更なる活躍を期待し、応援したい！



受付-会計他幹事諸氏いつもご苦労様でーす！



主催の中核の仲田幹事長と常任幹事諸氏



関口氏の講演



メモを取ったり、そうだったなーと昔を思い出したり・・・



清水水交会会長挨拶



来賓「野口文理・人文学部同窓会長」挨拶



来賓「佐々木同窓会名誉会長(人文学部長)挨拶



来賓の佐藤前幹事長 & 糟谷幹事長代行



乾杯へ



前回に続いてピンゴゲームに大はしゃぎ



記念写真を撮る頃はすっかりお腹も満杯。



何時も元気な面々の文理2回生



一番多かったのは文理 17 回生の面々！



一番若手の Group



校歌に続いては寮歌

各学年とも殆どが2次会へと散会。次回の再開を期して！第8回水交会総会も盛会裏に終了。
幹事長以下幹事の皆様本当にご苦労様でした m(_)_m

文理・人文学部同窓会総会開催

平成 20 年 7 月 5 日 文理・人文学部の第 24 回理事会 - 第 9 回総会が茨城大学内にて開催されました。
事業報告・会計報告に続いて任期満了に伴う役員改選が行われ、室伏会長が退任され野口芳男氏が新たに
会長に就任されました。

また、副会長以下の選任も行われ次の通り新体制が決定致しました。

- 会長 野口芳男 文理・政経・7
- 名誉会長 佐々木寛司 人文学部長
- 副会長 赤津俊幸 文理・政経・7
 - 〃 根本栄一 文理・文・10
 - 〃 清水秀雄 文理・政経・11
 - 〃 中村英樹 文理・経済・16
 - 〃 斉藤典生 文理・経済・18
- 会計監査 笹嶋 毅 文理・政経・9
 - 〃 田中暉夫 文理・政経・14
- 顧問 菊池哲彦 文理・文・1

事務局

幹事長 飯塚和之 文理・経済・18

財務 増子節寿 文理・経済・14

左:室伏前会長と新任挨拶の野口新会長
<新会長挨拶>

平成 20 年 7 月の総会において室伏勇会長のあとをうけて同窓会長に選任され、就任いたしました。もとより非力ではありますが、文理・人文学部同窓会の一層の発展のため微力ながら最善を尽くす所存ですので、会員の皆様のご支援とご鞭撻をお願いいたします。

会長を引継げるについては、室伏前会長より再三にわたるお話があり、その都度固辞してまいりましたが、副会長、幹事の方々のご推挙を受け、理事の皆さんにご指導ご協力をお願いしてお引継ぎした次第であります。

執行部の皆様のご参加とご協力を得て同窓会の活性化のため微力を尽くす所存でありますので、皆様の一層のご協力を重ねてお願いいたします。

これまで長きに亘り同窓会の基礎基盤を築かれてこられた初代会長の菊池哲彦先生はじめ先輩の方々、ことあるごとに「青春時代を水戸のキャンパスで共に過ごした同窓生の親睦、交流の場・機会を多くつくるのが同窓会の役割である」とおっしゃっていました。

学生時代にご指導を受け、影響を受けた先生方や、日頃会えない先輩、同輩、後輩の皆さん方々に会い、これからも、いろんな場で師となり、友となる知人の輪を広げられるのがクラス会、同窓会だと思います。

同窓会を活性化させていくための課題は種々あるかと思いますが、同窓会は、盛会で出席して良かった、楽しかったと言ってもらえるように、理事や幹事の方々にご尽力をお願いして工夫していきたいと考えています。

皆様のご意見、アイデアをお待ちしています。

母校茨城大学は、独立行政法人となり、創立六十周年を迎え、益々発展を遂げ、研究・教育に、そして地域社会との連携に一層の力を尽くされています。

同窓会も、大学と地域社会との橋渡し役を果たしていきたいと存じます。

皆さま方の一層のご活躍とご協力をお願い申し上げます。 文理・人文学部同窓会 会長 野口芳男



「関口 尚氏」講演会(08年7月5日)

第9回総会を記念して茨城大学人文科学研究科を修了した作家の関口尚さんの講演会(「茨城での日々」)が総会終了後に開催されました。

関口 尚(せきぐち ひさし、1972年9月19日-)は、日本の小説家。栃木県下都賀郡岩舟町生まれ、茨城大学大学院人文科学研究科修了。2002年、『プリズムの夏』で小説すばる新人賞を受賞してデビュー。

[作品リスト]プリズムの夏、あなたの石、君に舞い降りる白、空をつかむまで、そのままの光、シグナル、パコと魔法の絵本

[受賞歴]2002年、第15回小説すばる新人賞(プリズムの夏)、2007年、第22回坪田譲治文学賞(空をつかむまで)Wikipediaより